

(2) 答申書の概要

(2) 答申書の概要

諮問(1) 地域振興策の抽出に関すること。

答申(1)

次期中間処理施設整備事業に関する地域振興策の抽出にあたり、現地調査の結果【資料編(10)】を踏まえながら、先ず次の四点を整理した。

- ①地域に求められる将来像【資料編(12)】
- ②地域の魅力や優位点【資料編(13)】
- ③周辺の既存施設【資料編(14)】
- ④地域の課題【資料編(15)】

続いて、次の二点を基礎としながら、地域振興策の抽出に関する多面的な調査審議を行った。

- ①吉田区から提出のあった同意書及び地域振興策のブレインストーミング結果等における地域振興策の方向性【資料編(5)】
- ②基本協定書において、吉田区と組合が確認した事項【資料編(8)】

以上により、地域振興策の抽出に関し、次の資料を纏めた。

- ①地域振興策のアイデアリスト【本編(3)】

諮問（２） 抽出された地域振興策の基本構想の検討及び評価に関すること。

答申（２）

「実際に展開する地域振興策の選択」、「地域振興策を展開する場所の選択」、「地域振興策の事業規模の程度」は、答申の後、周辺住民と組合との協議により決定（合意）することを前提とし、答申（１）により抽出した地域振興策の基本構想の検討に関し、次の資料を纏めた。

①地域振興策の概略事業スキーム【本編(4)】

②地域振興策の展開スケジュール【本編(5)】

合わせて、当該地域振興策の評価に関し、次の資料を纏めた。

①地域振興策の展開種別毎の評価【本編(6)】

諮問（３） その他、地域振興策において必要と認められる事項に関すること。

答申（３）

①関係団体との連携について

今後における地域振興策の具体的な計画策定及び展開にあたり、印西市、白井市及び栄町における関係部署及び地元自治体である印西市の総合計画等との調整のほか、国・県のバックアップなど、関係団体との多方面における積極的な連携が求められる。

②財政負担の軽減について

答申（２）の前提により、当検討委員会として地域振興策の概算事業費は算出しないが、事業費に関し、地域振興策の展開種別毎の評価【本編(6)】の「４.総括」に記述するもののほか、加速化する少子高齢化等を睨み、次世代への財政負担の軽減が求められる。

③地域振興策を展開する場所について

地域振興策を展開する場所は、周辺住民の意向のほか、排熱の供給効率、道路整備計画及び土地利用の将来像などを勘案し、幅広い選択肢を持つことが求められる。

④計画的な事業展開について

今後、地域振興策の具体的な検討を進めるにあたり、長期的な視野に基づく地区計画の検討や、ランドスケープ（地域の景観を構成する資源、環境、歴史等の諸要素）と調和した環境計画を策定することが求められる。

また、各地域振興策の連携効果を踏まえた適切な循環動線の検討が求められる。

⑤関係者の役割分担と責任の所在について

地域振興策を展開するにあたり、地域が設立した法人のほか、複数の公共団体及び民間企業等が事業参画することが想定されることから、長期的な目線による関係者の役割分担と責任の所在を予め明確化することが求められる。

⑥進行管理の徹底について

地域振興策を長期的に展開するにあたり、取り組みの改善及びステップアップ等を適切に行うため、マネジメントサイクル（PDCAサイクル）の実践的な導入が求められる。



